

「出張！スポーツ出前授業」 レポート（令和8年度 前期③）



今回は、大木中学校の1年生でハンドボールの出前授業を行いました。

はじめに、2クラスずつパスやシュートの基本的な実技練習を行い、クラス対抗でゲームを行いました。シュートが決まると、ハイタッチするなどみんな盛り上がっていました。ハンドボール部の生徒がキーパーに入ってシュートボールを止めたり、パスを回したりしていました。その後、4クラス合同でキャリアアップ講座として、「ハンドボールとの出会い」や、「チームワークの良さを保つために心がけていること」などを選手から話を聞きました。「ご縁があり、人生一度きりなので挑戦しようと思った。」「自分の言動がチームにどのように影響するか考え、コミュニケーションをとって同じ方向を向いていく。」「頑張っていることや、苦しい時に逃げない。」など、これからの学校生活や自分の進路に向けて経験を踏まえた話を聞かせてもらいました。自分の目標を選手に伝える生徒もいて、みんなの前で「挑戦」できた有意義な時間となりました。

実施日	令和8年10月6日（火）1～3限目
実施校	大木中学校 1年生 4クラス
競技	ハンドボール
場所	大木中学校 体育館
講師	三重花菖蒲バイオレット
内容	パス、シュート、ミニゲームなど



今年度前期は、バスケットボール・サッカー・ハンドボール・馬術・野球・ホッケーの6種目で実施します。出前授業の講師は、鈴鹿市スポーツ協会会員の競技団体及び、クラブチームにお願いしています。これからも活動が楽しみです。

《主催》鈴鹿市文化スポーツ部スポーツ課

《主管》特定非営利活動法人鈴鹿市スポーツ協会

